

2023 年度 事業計画 【海のレシピプロジェクト（海と日本2023）】

甲及び乙は、助成契約書第2条第2項記載の事業計画について本誌のとおりであることを確認し、これを証するため、本書の電磁的記録を作成し、甲乙が合意の後電子署名を施し、各自その電磁的記録を保管する。

事業ID 2023007783

期間 2023年04月01日 ～ 2024年03月31日

乙：

住所 〒107-0052 東京都港区
赤坂2-14-4 森崎ビル 3F

団体名(国名) (一社) 地球環境教育機構 (日本)

代表者 代表理事 児浦 美和

甲：

住所 〒107-8404 東京都港区赤坂1- 2- 2
(日本財団ビル)

団体名 (公財) 日本財団

代表者 会長 笹川 陽平

【目的】

体験型ウェブメディア「海のレシピプロジェクト」をきっかけに、豊かな感性を支える“食”や“アート”を基軸とした取り組みを展開することで、日常的に海を身近に感じる人が増え、海や自然環境への問題にも、自ら考える知性を持つ人を増やす。

【目標】

体験型ウェブメディアとしての認知拡大を目指し、定期的な記事制作やSNSなどの発信でレシピ付与と共に海への関心度を上げていく。未利用魚を美味しく食べることで海を未来につなぐ「#アイゴプロジェクト」を切り口に、「小売店」「水産加工会社」「飲食店」の企業3社と協業して取り組む。

商品展開は、1都3県21店舗のスーパーマーケット（予定）で開催し、商品展開は全店舗、期間限定のPOPアップ展開は複数店舗で行う。売り場で直接消費者に向けた多種多様な魚を食べることの提案や、「食」や「ものがたり」の感性からのアプローチで“都心で海とつながる場所”を創出するためのオリジナルイベントを実施し、日常で海を身近に感じる機会を創出する。

【事業内容】

1. ウェブメディア「海のレシピプロジェクト」の運営

- (1) 時期：2023年4月～2024年3月
 - (2) 場所：全国（10地域）
 - (3) 参加者：
 - (4) 内容：記事30本（各地域3本の記事構成）、映像1本の制作
- a. オリジナルレシピ
 - b. 海にまつわる作品紹介
 - c. 海と関わる人のインタビューや各地域の海に係る関連情報

2. 企業連携（2社）の実施

- (1) 時期：2023年4月～2024年3月
- (2) 場所：東京都内のスーパーマーケット（予定）
- (3) 参加者：4,800名（親子、一般）
- (4) 内容：消費者と地域、消費者と海の課題を繋ぐための展示を売り場で行い、海の現状を発信する

3. オリジナルイベント開催

- (1) 時期：2023年5月～2024年3月
- (2) 場所：東京都、オンライン
- (3) 参加者：計200名
- (4) 内容：海に係る食と物語の体験づくりとして読書会や海のごちそうフェスティバルステージイベントを実施する

【成果物】

1. ウェブメディア「海のレシピプロジェクト」の記事内容（レシピ10本、企画記事コンテンツ・映像制作1本）
2. 企業2社とのコラボレーション事業にまつわる制作物および写真、動画等
3. 海のレシピオリジナルイベント企画にまつわる制作物および写真（映像）等